

## 稲取で磯の体験学習が開催される

令和元年8月3日に、伊豆漁協稲取支所主催の「磯の体験学習」が東伊豆町の志津摩海岸で行われました。これは磯遊びを通じて海や漁の魅力を子供たちに伝えるとともに、地域の伝統文化の継承や漁業後継者育成を目的としたもので、東伊豆町、教育委員会の協力のもと町内の小中学生30人が参加しました。毎年開催が計画されていますが、最近は台風や猛暑による開催中止が続いており、今年は天候に恵まれて3年ぶりの開催となりました。子供たちは4～5人のグループに分かれて、若手漁業者から素もぐりの指導を受け、サザエやシッタカ、テングサなどを採っていました。昼食にキンメダイの味噌汁が用意されたり、自分が採ったサザエが土産になったりと、有意義な1日となりました。ふだん触れることが少ない海の生き物を手にすることで、自分たちの住む地域の海の豊かさを感じることができたと思います。



漁業者の指導により素潜り体験をする小中学生

(高木康次)